

第27回 島根県サッカー選手権大会 大会要項

- 1 主 催 一般社団法人 島根県サッカー協会
- 2 共 催 共同通信社、山陰中央新報社
- 3 主 管 一般社団法人 島根県サッカー協会松江支部・松江支部第1種委員会
一般社団法人 島根県サッカー協会出雲支部・出雲支部第1種委員会
一般社団法人 島根県サッカー協会浜田支部・浜田支部第1種委員会
一般社団法人 島根県サッカー協会益田支部・益田支部第1種委員会
- 4 後援(予定) 島根県・島根県教育委員会・公益財団法人島根県体育協会
- 5 協 力 株式会社 モルテン
- 6 大会期日 令和4年4月3日(日)、10日(日)、17日(日)、24日(日)
- 7 大会会場 島根県立サッカー場、松江市営補助競技場、出雲市健康公園、サンビレッジ浜田
- 8 参加チーム 原則として、各支部(松江、出雲、浜田、益田)予選を勝ち抜いた1種登録チーム4チーム、中国サッカーリーグ加盟チーム2チーム及びJFL加盟チーム1チームの計7チームとする。
- 9 参加資格 ①公益財団法人日本サッカー協会の2022年度加盟登録(第1種)されているチームであり、そのチームの一員として登録されている選手に限る。
②各支部第1種委員会が出場を認めたチームであること。
③今後の試合(第102回天皇杯全日本サッカー選手権大会1回戦等)を実施できるチームであること。
- 10 参加制限 ①選手の申込人数は30名以下とする。
②外国籍選手の申込みは5名までとし、試合にエントリーできるのは3名までとする。
- 11 競技規則 ①大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。
②試合開始前に届出た7名の交代要員の中から、前・後・延長を問わず5名を限度に交代を認める。
③主審に退場を命じられた選手は、次の公式戦の試合に出場できない。その後の措置については、一般社団法人島根県サッカー協会規律委員会において裁定する。
④本大会中2度の警告を受けた選手は、次の1試合への出場を停止する。
⑤地区予選の警告の累積は、本大会には適用しない。
⑥フィールド内のチーム用のベンチには「メンバー提出用紙」によってあらかじめエントリーされた役員及びチームスタッフ6名ならびに交代選手7名の合計13名が着席できる。
⑦テクニカルエリア内で戦術的指示を伝える事のできるのは、「メンバー提出用紙」により特定された者の中から、その都度唯1人のみとする。(通訳の同行は認めない。)
- 12 競技方法 ①トーナメント方式で試合時間は90分とし、勝敗の決しない時は5分間の休憩後30分(前・後15分)の延長戦を行う。なお、決しない場合にはPK戦により決する。
②後半のKick offは、原則前半終了時点から15分後とする。また、PK戦前のインターバルは約1分とする。
③前半、後半に各1回ずつ飲水タイムを設ける。
- 13 参加料 1チーム20,000円を、令和4年3月29日(火)までに下記口座に送金する。
振込口座：山陰合同銀行本店 普通預金 3654703
口座名義：社団法人島根県サッカー協会 松江支部 第1種委員会 登録係
桑谷 勝之
※振込時にチーム名がわかるようにすること

- 14 参加申込み ① 申込先 〒690-0876 松江市黒田町454-9
一般社団法人島根県サッカー協会 島根県サッカー選手権 係
② 申込期限 令和3年3月22日（火）18時 必着
③ 申込手続き 所定の「参加申込書」「チームプロフィール」に必要事項を記入の上、一般社団法人島根県サッカー協会へE-mailにて申し込むこと。また、チーム集合写真2枚を3月22日までに郵送すること。
E-mail : fa-simane@jfa.or.jp
④ 3月22日以降の選手エントリーの変更は認められない。
- 15 試合組合せ 組合せは、令和4年2月27日（日）までに一般社団法人島根県サッカー協会において、決定する。
- 16 マッチコーディネーションミーティング 試合開始70分前に、大会本部にてマッチコーディネーションミーティングを行う。（ユニフォーム、メンバー表、登録選手証を持参すること）
- 17 経 費 本大会参加に要する経費は、全額参加チームの負担とする。
- 18 服 装 ① 大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。
② ユニフォームは「参加申込書」に登録したもの（正・副）を着用すること。また、正と副のユニフォームは、上着、パンツ、ソックスとも異なる色とする。
③ ユニフォームの番号は「参加申込書」に登録したものを着用すること。
④ 上着は審判と類似の色を用いることはできない。（紺色や紫などの上着は使用不可の場合があるので注意のこと）
⑤ アンダーシャツ、アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
⑥ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくてもよい。
- 19 そ の 他 ① 本大会における優勝チームは、第102回天皇杯全日本サッカー選手権大会に出場できる権利が与えられ、義務が生じる。
② 出場チームは、当該年度の公益財団法人日本サッカー協会が発行した電子登録証の一覧表（顔写真添付のもの）を印刷したものを必ず持参すること。
③ 本大会で発生した負傷などの医療費、その他の経費は参加者の負担とする。
④ 宿泊先は各チームで手配すること。
⑤ 本要項に規定のない事項については、マッチコーディネーションミーティングにおいて協議決定する。
⑥ 新型コロナウイルス感染症対策については、別添「一般社団法人 中国サッカー協会新型コロナウイルス感染症対策」を参考にし、健康チェックシートの提出を義務とする。
⑦ 新型コロナウイルス感染症等の拡大により試合が実施できなかった場合には、上位カテゴリーまたは前年度の結果を踏まえて勝利チームを決定する。